

# 令和6年度災害復旧支援エンジニア活動報告（遊佐町）

- 令和6年7月25日の豪雨により県内、特に最上・庄内地方では、多くの場所で被災しました。

8月5日、遊佐町より建設技術センターに災害復旧に係る応援要請があり、センターは、平成25年度に県と協定した「技術職OBによる災害支援に関する協定」を発動し2名の災害復旧支援エンジニアを迅速に派遣し、災害復旧初期支援を実施しました。

## 【遊佐町】

- 派遣の要請 .. 8月5日（月）に遊佐町より災害復旧に係る応援要請
- 派遣の実施 .. 8月9日（金）に災害復旧支援エンジニアを派遣し支援活動
  - ◆ 活動被災箇所 町道野沢堤防東線 法肩決壊  
町道広野・野沢線 法肩決壊 外 全12箇所
  - ◆ 活動状況①（災害復旧支援エンジニアへの派遣依頼）  
8月6日 5日の要請を受け、「災害復旧支援エンジニア登録者名簿」より地域性、派遣当日の活動を考慮し、災害復旧支援エンジニアの加藤正雄氏、片桐博夫氏へ派遣を依頼
  - ◆ 活動状況②（災害復旧支援エンジニアの支援）  
8月9日・調査前打合せ  
遊佐町会議室で、被災状況、現地調査箇所等について打合せ
    - ・被災箇所の現地調査及び助言  
被災した12箇所において、現地で状況を確認し、復旧範囲の考え方、復旧工法の提案、計画時の留意点、準備すべき資料等について助言
    - ・調査後打合せ  
遊佐町会議室で、現地調査を踏まえた災害状況報告の修正、計画等の考え方の整理、査定までの準備、査定時の注意点等について打合せ

〔災害復旧支援エンジニア制度；災害が発生した場合、県・市町村からの要請を受けて専門技術者が発注者の立場で支援・助言を行う〕

